

「勝山で見つけた  
大好きな仕事」

やまだ みさき  
山田 美咲さん (22歳)  
=昭和町2=



第10回目は、昨年10月に東京都(大阪府出身)からIターンした山田美咲さんにお話を伺いました。

▶Iターンしたきっかけは  
子どもの頃から手芸が大好きで、将来は服に関わる仕事に就きたいと考えていました。

東京の服飾専門学校で学んでいた時、勝山市出身の知り合いの方からモードディパーチャー(元町1)を紹介してもらい、勝山に移住することに決めました。

▶勝山では何をされていますか  
モードディパーチャーでは、アイドルグループやCM撮影用の衣装、婦人服など幅広い分野

の服を製作しています。アイドルが好きだったこともありですが、自分のペースでコツコツと仕事ができることやまわりの方の支援もあり、とてもやりがいを持って働いています。



自分が製作した衣装を雑誌やテレビなどで見かけた時は、なんとも言えない不思議な気持ちになります。

▶今後勝山でやってみたいことは  
今年初めて左義長まつりを見学しましたが、とても面白く、ゆくゆくは櫓で三味線を弾いてみたいです。

▶勝山に来て思ったことは  
カラオケなど遊ぶところが少ないですが、生活するには困ることがなく、充実した日々を送っています。

移住する際、市の移住コンシェルジュに相談したところ、とてもスムーズに移住することができ、大変有り難かったです。

- 平成30年度・31年度  
保健推進委員
- 赤ちゃん訪問や地区の方への検診のお勧め、地区健康教室の開催などを通して、地域に密着した健康づくり活動を行う保健推進員をご紹介します。(順不同・敬称略)
- 勝山地区▼  
黄倉登美子、菱田和代、岡田優子、小林朋子、和田文代、山本澄子、谷口啓子、木原雪恵、小林恵子、堂本幸子、安岡久美子、結川宏子、永吉八重子、洲上弥生、榮輝美、三寄静代、石井英美子、南部幸子、江守昌子、長谷川美穂子、竹田英子、織田キヨ江、森千鶴子、茂呂由美子、鷺田裕子、松浦廣子
- 猪野瀬地区▼  
中村廣子、中村美恵子、長谷川裕美子、伊藤くる美、三屋邦子、米村登美子
- 平泉寺地区▼  
松本知子、永井恵子、福田東海子
- 村岡地区▼  
田中美栄子、中村佐和枝、岸
- 北谷地区▼  
上美恵子、水谷増代、花田八重、川端直江、山口恵子、村上千恵子、川原雅代、藤沢哲子、水野初美、川上由紀子、嶋田純代、小寺寿美栄
- 野向地区▼  
田畑多香子
- 荒土地地区▼  
石塚三知代、森本和子、山岸美江子、桐嶋田鶴子、松谷悦子
- 北郷地区▼  
鰐淵明美、黒田道子、多田照江、松村静江、前田文子、廣田了子、島田静子、石塚美枝子、田中早苗、中山尚美、岩倉君江、五十嵐里美
- 鹿谷地区▼  
嶋田智恵子、上山みつる、前川えみ子、山内幸子、石田文代、田川時子、島田弘美、林道代、山内和枝、田中恵子
- 遅羽地区▼  
松山真知子、斎藤小夜子、酒井幸子、新門輝美
- 閩健康長寿課(すこやか内)  
☎87・0888



団子まきの様子  
仏母寺は宝慶寺の末寺で、宝慶寺

今回は片瀬区にある仏母寺の涅槃団子まきを紹介します。

旧暦の2月15日はお釈迦さまの命日で、この日はその一生をしのび感謝する涅槃会を行い、団子を作りお供えし、お経のあと団子まきが行われる。お釈迦さまの骨が5色に輝いたとの伝説から、骨を模した赤・白・黄・緑・黒に色付けされた団子がまかれ、食べる那一年を無病息災で過ごせるといわれる。

仏母寺の団子まきはしばらく途絶えていたが、8年前に片瀬仏母寺奉賛会により再開された。奉賛会は平成4年(1992)に当寺の宝物である延命地蔵の開帳に際し結成された。この開帳は平泉寺の河上御前の33年に1度の開帳と同時に開催される。仏母寺の団子まきは、今年3月31日に行われ、黒を除く4色の団子が小学1年生と新生児によりまかれた。



太子堂  
素史は青々の弟子で勝山出身の俳人である。

28世雲波和尚が小山村下舌に開山し、宝永2年(1705)に大師山のふもとに片瀬村に移された。山頂近くには大師堂があり泰澄自作の像も安置されていたが、村から離れ治安が悪いため、勝山藩の許可を得て庵が設置されたことに始まる。延命地蔵をおさめる厨子には享保12年(1727)寄進と記されている。2代和尚の時代の「仏涅槃図」も残り、さらに天明年間(1781~89)35世恵珍和尚の代に、本堂が再建され五百羅漢も安置された。

江戸時代にはお盆の8月16日に太子堂が開扉され、仏母寺により供養が行われた。同24日は延命地蔵のお祭りも行われ境内では盆踊りもあった。「師山の秋月」は勝山八景として知られ、小笠原公も度々当寺を訪れた。境内には勝山を代表する俳人の首藤素史とその師匠松瀬青々の句碑も残されている。青々は大阪に生まれ正岡子規の影響を受けた俳人で、

ふるさとを訪ねて

地域文化を掘り起こそう  
市史編纂室 山田 雄造 ⑬

勝山公民館 展示コーナー

◆谷万里子さんの キルト作品展  
優しい色合いの布を組み合わせた壁飾りや愛らしいテディベアを展示します。  
展示期間▼4月2日(月)~14日(土)  
※15日(日)は教育会館休館日です

◆酒井健一郎さんの 絵画展  
「40年前の小原を懐古して」  
杉が立ち並ぶ山間の土壁の家と、急斜面に細かく組まれた石垣を丁寧に描かれました。  
展示期間▼4月16日(月)~30日(月・振)  
閩勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800



行ってみよう  
湯ったり勝山

アンチエイジング講座参加者募集  
と き▶4月24日~7月10日の毎週火曜日  
内 容▶健康カラオケ体操  
上半身の筋力トレーニング

参加費▶1,000円  
(12回分、入浴料別)

対 象▶65歳以上の市民  
定 員▶20人程度(要申込)

申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」  
(すこやか内) ☎87-0900



人口の動き

	2月末現在	自然動態			社会動態			3月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,275人	5	-13	-8	48	-71	-23	11,244人	-31人
女	12,393人	4	-18	-14	31	-69	-38	12,341人	-52人
合計	23,668人	9	-31	-22	79	-140	-61	23,585人	-83人
世帯数	8,003世帯							7,978世帯	-25世帯

4月の納税

固定資産税▶第1期  
納期限▶5月1日(火) □座振替▶4月26日(木)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成30年3月末	前年比
総件数	135件	-8件
人身事故 (うち高齢者)	4件 (0)	-4件 (-5)
死者 (うち高齢者)	0人 (0)	-1人 (-1)
傷者	4人	-5人
物損事故	131件	-4件